

真生会富山病院を受診された患者の皆さま

当院は下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	eGRRAPS(eGFR低下率自動提示システム)を用いた、DKD(糖尿病性腎臓病)患者に対するチーム医療の評価
当院の研究責任者(所属)	平谷和幸 (真生会富山病院 糖尿病センター)
他の研究機関および各施設の研究責任者	該当なし
本研究の目的	当院で開発したeGRRAPS(eGFR reduction rate automatic presentation system eGFR低下率自動提示システム)を2020年6月から診療で用いております。今回は、eGRRAPSを用いてチーム医療を評価しました。eGRRAPSを用いたチーム医療によって、糖尿病性腎症から透析導入患者数を減少させることを明らかにすることを目的としました。しかし、透析導入患者数の減少については、短期間では評価が困難であるために、今回の研究では腎症3期 4期の患者数の推移で評価を行う、観察研究としました。
調査データの該当期間	研究実施期間:承認日から2022年10月31日まで 調査データの該当期間:2019年7月1日から2022年7月1日 まで
研究の方法(対象となる方)	外来通院中の糖尿病患者で、腎症病期分類可能な患者。 以下の基準をすべて満たす患者を対象とします。 ①年齢:不問 ②性別:不問 ③入院/外来:外来のみ ④糖尿病患者 腎症 2期、3期、4期、5期
研究の方法(使用する情報)	尿蛋白定量値、尿中アルブミン定量値、eGFR
試料/情報の他機関への提供	該当なし
個人情報の取り扱い	使用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
本研究の資金源(利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
相談・問い合わせ・苦情	電話:0766-52-2156(内線1910) 担当者: 平谷和幸 (医師)
備考	